



神谷学市長 からの メッセージ

報道の主要ニュースが、コロナ禍からウクライナ情勢に入れ替わり久しくなります。皆さんの手元に本紙が届く頃には、戦闘が終結に向かっていることを祈っています。

平和が長く続いた日本で、戦争と言えば第二次世界大戦を連想しますが、その大戦から76年が過ぎており、戦時を生きた方々は少数派となっております。今日、戦争を知る手がかりは色あせた往時の記録類に頼るしかなくなってきました。

一方、情報化時代の戦争ではほぼリアルタイムに戦況が伝えられ、激戦地の凄惨さを実感させられます。戦地からの報道に目を背けたくありませんが、私は意識して直視に努めています。

「怖いのは暴力に慣れるのが早いこと。そして敵を死ぬほど苦しめたり不幸にしたいと思うようにもなる。それは正しいように思えるけど、自分の苦しみを相手にも味わわせようと考えること自体が恐ろしい」との激戦地での女性の声に良心の呵責を感じます。

本市は微力を承知で安城市議会とともに

ウクライナ報道に見た傷心

「ロシアによるウクライナ侵攻に対する抗議」を決議しました。おそらく世界各地で同様の行動がとられたことでしょうが、残念ながら具体的な成果にはつながっていません。戦禍に喘ぐ^{あえ}庶民や戦士たちの絶叫、そして広がる国際世論も、堅固な城塞の中で夢を続ける権力者に届かないという悲しい現実があるようです。

それでも、先の大戦も生き抜いたお婆さんは瓦礫の中で「戦争の時代に大切なのは優しさを持つこと、人を妬^{ねた}まず恨まないこと」と気丈に語りました。さらに、別の女性はウクライナ兵のことを「人間性を失うのは簡単だけど、一度失って後戻りはできない。終戦後、彼らが家庭に帰り父として息子として普通の暮らしに戻る時、人間性を保てるように何とかせねばならない」と心配していました。

まだ見えぬ戦後の暮らしも含め、世界は長期展望に立った戦災復興支援を考えねばならないと気づかされます。引き続き世界平和を希求し、私たち一人ひとりに何ができるのかを考え続けましょう。



ウクライナ避難民の支援活動を行う葛西氏(右)

市LINE公式アカウント 友だち募集中!

☎ 秘書課広報広聴係 (☎71)2202)

あなたのくらしに役立つ情報をLINEで配信しています。

募集、イベント・講座、くらし・防災等のジャンル別に情報を受け取れます。

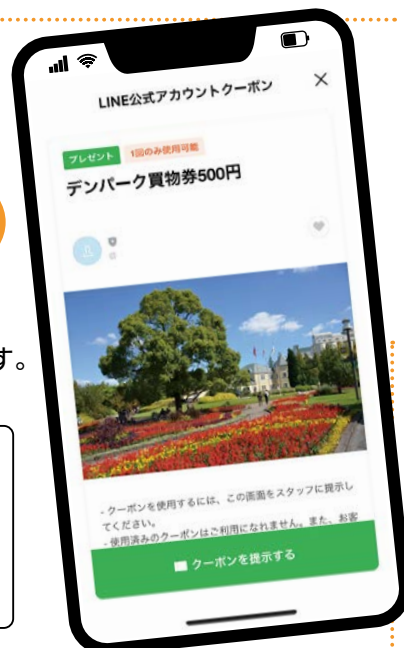
只今キャンペーン中!

7月31日(日)までに友だち登録した人のうち、抽選で3000人にデンパークで使える**お買い物クーポン(500円分)**が当たります。

※既に友だち登録している人も対象。この機会にQRコードから登録をお願いします。



表示
イメージです





ケンサチはSDGs

vol.4

安城市が「SDGs未来都市」に
選定されました!

本市が進める「安城ならではの公民連携によるウェルビーイング(※)な脱炭素社会の実現」に向けた取組みが、内閣府から認められ、「SDGs未来都市」に選定されました。

(※)ウェルビーイングとは…市民一人ひとりが身体的、精神的に健康であることに加えて、趣味や社会貢献などの様々な活動を通じ、日々の生活に「生きがい」や「感動」を見出し、生きていることの喜びを実感すること。

SDGs 未来都市とは

内閣府が選定する、「SDGsの理念に沿った基本的・総合的取組を推進しようとする都市・地域の中から、特に、経済・社会・環境の三側面における新しい価値創出を通して持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い都市・地域」のことです。2022年までに154都市が選定されています。



選定証を手にする神谷市長と
野田地方創生担当大臣

市長からのメッセージ

安城市が、「SDGs未来都市」として認定されたことは、市民の皆さんをはじめ関係事業者の皆様の積極的なSDGsの活動が評価されたことだと確信しています。

今後は「公民連携によるウェルビーイングな脱炭素社会の実現」を目指した取組みを進めてまいります。是非皆さんの手で、安城ならではのウェルビーイングな社会をつくっていきましょう!

今年は全国で30都市が選定され、5月20日に選定証授与式が行われました。愛知県内では、過去に7自治体が選定されていますが、今年選定された市は安城市のみです。また、本市と「矢作川水源の森」環境育林協定を締結している長野県根羽村も今年選定されました。



市制施行70周年記念事業

「未来へのメッセージ」を送りませんか

未来の自分や大切な人へあてたデジタルメッセージを市が預かります。

デジタルメッセージには写真や動画を添付でき、10年後にあてた今の様子や思い出を鮮明に残すことができます。預かったメッセージは市が保管し、10年後の市が定めた日に、指定されたEメールアドレスに送ります。詳細はQRコードを参照してください。

●受付開始日 7月27日(水)

●対象 Eメールアドレスを持ち、パソコンやスマートフォンからメッセージを送信できる人

●その他 メッセージは1人10通まで(1度の操作で同じメッセージを最大5つのアドレスへ送信することが可能)



問▶ 健幸=SDGs課(☎(71)2204)

市制施行60周年記念事業

「2022年のあなたへ 愛する人へのメッセージカード」の発送

市制施行60周年記念事業で預かったメッセージカードを、7月末頃に郵便で発送します。





救命講習会

対 安城・碧南・刈谷・知立・高浜
市在住・在勤・在学者(団体は要
問合せ)

定 各20人(先着)

申 7月5日(火)午前9時から電話で
各申込先へ

①普通救命講習Ⅲ

時 7月16日(土)午前9時～正午

内 小児・乳児・新生児の心肺蘇生
法、ひきつけの処置等

場 申 碧南消防署救急係(☎〈41〉2625)

②普通救命講習Ⅰ

時 7月17日(日)午前9時～正午

内 心肺蘇生法(気道確保・人工呼
吸・胸骨圧迫)、AEDの使用法等

場 申 知立消防署救急係(☎〈81〉4144)

③普及員講習再講習

時 7月24日(日)午前9時～正午

内 応急手当普及員の資格を有する
人が前回の講習受講日から3年
以内に再度受講するための講習

場 申 刈谷消防署救急係(☎〈23〉1299)

安城市収納コールセンター 夜間・休日開設日

市税・保険料の納付忘れ等につ
いて案内します。簡単な問合せに
ついてもお答えします。

※電話のみの対応です。

時 夜間開設⇒下表の日程の午後5
時15分～8時

休日開設⇒下表の日程の午前8
時30分～午後5時15分

夜間	7月	19日(火)・21日(木)・27日(水)
	8月	16日(火)・18日(木)・24日(水)
	9月	15日(水)・20日(火)・28日(水)
休日	7月	17日(日)・24日(日)
	8月	21日(日)・28日(日)
	9月	18日(日)・25日(日)

問 安城市収納コールセンター(☎
〈71〉2288)、納税課(☎〈71〉2217)

おくやみハンドブックが できました

ご葬儀後の手続きをまとめた
ガイドブックを、おくやみ窓口にて
希望者へお渡しします。



●おくやみ窓口の利用について

●ご葬儀後、遺族の方が提出される市役所関係の手続きをひとつの
窓口で行うことができます

●利用は希望日の3開庁日前までに電話又はEメールで
市民課おくやみ窓口(☎〈71〉2282/okuyami-mado@
city.anjo.lg.jp)へ

●予約なしで来庁した人にも該当する課を案内します

※詳細は市HPを参照してください。

問 市民課おくやみ窓口(☎〈71〉2282)



やってみよう
防犯

今月の教訓

防犯電話機を
導入しましょう

安城市で
多発!

市役所、警察、息子・孫等を騙り、
お金をキャッシュカードをだまし取る特殊詐欺。
その約**87%**が自宅の**固定電話**への
着信から始まっています!

この通話は
録音されます

でも固定電話がないと
不便だしな...

この電話は
お受けできません

家族とのやりとりは
携帯電話に決めるのか?

市では防犯機能がある電話
機等の購入費の一部(上限
7000円)を補助しています。
詳細は市HP参照。

問 安城警察署(☎〈76〉0110)、市市民安全課(☎〈71〉2219)

夏の交通安全市民運動

夏本番を迎え、行楽等で自動車
を運転する機会が増える他、暑さ
やレジャーの疲れから運転者の注
意力が散漫になりがちです。

また、ライフスタイルの変化に
伴い通勤・通学や配達を目的とす
る自転車利用者が増えている他、
屋外で遊ぶ子ども達や夕涼み等で
外出する高齢者の交通事故の発生
が心配されます。

ながらスマホは絶対にしない、
反射材を身につける等、交通安全
を心がけましょう!

時 運動期間⇒7月11日～20日

内運動重点

●子どもと高齢者を始めとする
歩行者の安全確保と保護意識の
醸成

●飲酒運転根絶等に向けた安全
運転意識の向上

●自転車の交通ルール遵守の徹
底と安全確保

問 市民安全課(☎〈71〉2219)



市政情報

ご寄附いただきました

受付順/敬称略

大屋則雄、(株)ニッセイ、(株)エアウ
ィーヴ

安城市市民協働推進基金への寄附を募っています

安城市市民協働推進基金に寄せられた寄附金は、市民協働のまちづ
くりや地域が抱える諸課題の解決につながるような事業を対象とした
「安城市市民活動補助金」に活用しています。

●寄附の方法

①市民協働課の窓口で

②市民協働課及び市民交流センター設置の募金箱へ

③納付書による振込み

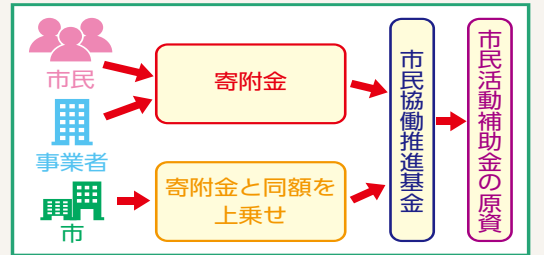
④現金書留

※①③④は、税の優遇措置の対象となり、市民協働課及び市HPで配
布している「安城市市民協働推進基金寄附金申込書」が必要です。

●その他 市の条例指定

を受けているNPO法人
への寄附も税の優遇措置
があります。応援したい
法人へ直接寄附をしてく
ださい。詳細は市HPを
参照してください

問 市民協働課(☎〈71〉2218)



令和3年度の情報公開・個人情報保護制度の実施状況

◆実施機関別の請求(申出)状況 (単位: 件)

実施機関名	公文書開示請求	個人情報開示等請求	計
市長	92	23	115
教育委員会	6	0	6
計	98	23	121

◆開示・非開示等の決定状況 (単位: 件)

決定内容	公文書開示請求	個人情報開示等請求	計
全部開示	59	3	62
一部開示	23	12	35 (※1)
非開示	13	6	19 (※2)
取下げ	3	2	5
計	98	23	121

非開示の主な理由 (※1)⇒個人情報 (※2)⇒不存在

◆審査請求 0件

問 行政課(☎〈71〉2209)

令和4年春の叙勲・褒章受章者

問 秘書課秘書係(☎〈71〉2201)

市内の受章者は下記の皆さんです。(敬称略/受章発表時点の内容)

瑞宝双光章

石川誠(更生保護功労/朝日町)

廣田良一(消防功労/東端町)

藍綬褒章

船尾恭代(調停委員功績/今池町)

瑞宝単光章

浅井良房(鉄道関連業務功労/大山町)

坂田啓二(鉄道業務功労/横山町)

野村廣二(警察功労/篠目町)

柳田宜信(警察功労/小川町)